

JFA 第 9 回全日本 U-18 フットサル選手権大会

埼玉県大会 実施要項

1. 名 称 : JFA 第 9 回全日本 U-18 フットサル選手権大会埼玉県大会
2. 主 催 : 公益財団法人 埼玉県サッカー協会
3. 主 管 : 公益財団法人 埼玉県サッカー協会フットサル委員会
4. 協 力 : 埼玉県フットサル連盟
5. 日 程 :

〈開催日〉 1 次ラウンド : 2022 年 5 月 7 日(土)、8 日(日)
決勝ラウンド : 2022 年 5 月 28 日(土)

〈会 場〉 1 次ラウンド : SFA フットボールセンター体育館
決勝ラウンド : 彩の国くまがやドーム体育館

6. 参加資格 :

(1) フットサルチームの場合

- ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル 2 種」、または「フットサル 3 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。

日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル 2 種」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「フットサル 3 種」年代のみとし、「フットサル 2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

- ② 男女の性別は問わない。

- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり3名までとする。準加盟チームについては、その限りとしない。

(2) サッカーチームの場合

- ① 日本協会に「2 種」、「3 種」、または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから複数のチームで参加できる。

日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「2 種」、「女子」チームは、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3 種」年代のみとし、「2 種」年代およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。

- ② 「女子」チームは、チームに所属する 2004 年 4 月 2 日以降、2010 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。

- ③ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。準加盟チームについては、その限りとしない。

- ④ 高体連加盟チーム、および学校教育法第 72 条の特別支援学校、第 115 条の高専、第 124 条の専修学校、第 134 条の各種学校のチームに関しては高体連主催大会の規程に準じる。

- (3) 選手及びチーム役員は、本大会において複数のチームで参加できない。

(4) チーム代表者は、20 歳以上であり、当事者能力があること。

なお、大会当日は、必ず 20 歳以上の者が当該チームの引率にあたること。

7. 参加チームとその数 :

参加チームは、参加申込締切後、公益財団法人埼玉県サッカー協会フットサル委員会(以下、「県フットサル委員会」とする。)にて決定する。なお、参加チーム数は、10 チームを上限とする。

8. 大会形式 :

参加チームによるノックアウト方式で行う。(3 位決定戦は行なわない。)

※但し、参加チーム数により変更となる場合がある。

9. 競技規則 :

本大会実施年度の日本協会「フットサル競技規則」による。

10. 競技会規定 :

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

原則として、40m×20mとする。

(2) ボール

試合球 : 日本協会検定球であるフットサル 4 号ボールを使用する。

(3) 競技者の数

① 競技者の数 : 5 名

② 交代要員の数 : 9 名以内

③ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数 : 2 名以内。準加盟チームについては、その限りとし
ない。

(4) チーム役員の数

4 名以内

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム :

(ア) 日本協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(イ) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(袖のあるシャツ、ショーツ、ソックス)を本大会参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

(ウ) チームのユニフォームのうち、袖のあるシャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

(エ) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用することを認める。但し、本大会参加申込書に記載されているショーツと同色とすること。

(オ) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用する袖のあるシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

(カ) ソックスにテープもしくはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、着用する、もしくは覆う部分のソックスの色と同じものでなくてもよい。

- (キ) アンダーシャツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (ク) アンダーショーツの色は問わない。ただし、原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (ケ) 袖のあるシャツの前面、背面に本大会参加申込書に登録した選手番号を付けること。
ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩で
あり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- (コ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付ける
こととする。必ず、本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (サ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認受けている場合のみ、これを
認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は
当該チームにて負担することとする。
- (シ) 正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (ス) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、
両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (セ) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、袖のあるシャツ、ショーツ
及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (ソ) その他のユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規程に則る。

② 靴： キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、
接地面が紺色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または
体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用
できない。)

③ ビブス： 交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、シャツの上に着用しなければ
ならない。なお、新型コロナウイルス感染予防対策に準ずる。

(6) 試合時間：

30分間(各15分間からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは
5分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始まで)とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決定しない場合)：

①PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

②決勝においては、10分間(各5分間からなる2つのピリオド)の延長戦を行い、決しない場合は
PK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とし、PK方式に入る前の
インターバルは1分間とする。

(8) 一方のチームの責に帰すべき事由により試合を行うことが不能、または中止となった場合
(不戦敗等)には、その当該チームは、0対3で敗戦したものとみなす。

(9) 試合開始前(審判員によるエキップメントチェック時)に不在な選手、及びチーム役員は、ベンチ
入りを認めない。

11. 懲罰：

(1) 本大会は、公益財団法人 日本サッカー協会「懲罰規定」則り、大会規律委員会を設ける。

(2) 本大会の大会規律委員会は、県フットサル委員会とする。

- (3) 本大会において退場を命じられた選手・チーム役員は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
 - (4) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手・選手・チーム役員は、自動的に次の1試合に出場できない。
 - (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。関東大会へ進出となる場合は、関東大会にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - (6) 本大会実施要項の記載事項に無い懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
12. 参加申込：
- (1) 本大会参加申込書に必要事項を記入し、プライバシーポリシー同意書とともに下記申込先にメール送信をする。
※ 件名は、【第9回U-18選手権大会参加申込】と必ずすること。
 - (2) 本大会においては、1チームあたり25名(選手20名、役員5名)を上限とする。
 - (3) チーム名は短縮語を除き、日本語で表記しなければならない。
 - (4) 前項の申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。
 - (5) 出場の決定は、2022年4月26日(火)までに各チームへメールにてお知らせをするものとする。
- 13 申込期限：2022年4月22日(金)18:00までとする。※なお、データ送信も含む。
14. 選手証：
- 各チームの登録選手は、原則として日本協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
- 選手証が確認できない場合は試合に出場できない。
- ※選手証とは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証、登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを指す。
15. 組み合わせ：
- 参加申込締め切り後、県フットサル委員会において抽選を行い決定する。
16. 参加費用：
- 1チーム 25,000円とする。
- ※ 出場決定後、2022年5月6日(金)までに振込をお願いします。
- なお、振込手数料は、ご負担願います。
17. 表彰：優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。
18. 関東大会：本大会の優勝チームは、関東大会への出場の権利と義務を有する。
- 〈開催日〉 2022年7月2日(土)、3日(日)、17日(日)
- 〈会場〉 東京都/武蔵野の森総合スポーツプラザ サブアリーナ (7/2、3)
- 東京都/駒沢屋内球技場 (7/17)
19. マッチコーディネーションミーティング (MCM)
- 両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを以下のとおり行う。
- (1) 各試合60分前に会場本部にて実施する。
 - (2) ユニフォーム(正・副)、メンバー用紙、選手証、ビブスを持参すること。

20. 傷害補償 : チームの責任において傷害保険に加入すること。
21. 負傷対応 : 競技中の疾病、傷病等の手当については、救急車の手配は行うが、その後の責任は負わない。
22. その他 :
- (1) 参加チームと選手及びチーム役員は、日本協会の基本規程及び付属する諸規程(ユニフォーム規程等)を順守しなければならない。
 - (2) 本大会の試合に関する放映・動画・写真の権利は、全て県フットサル委員会に帰属する。また、肖像権等の使用は、県フットサル委員会の承認を必要とする。
 - (3) 本大会実施要項に記載のない事項については、県フットサル委員会にて決定する。
23. 参加申込先/問合せ先 :
- 埼玉県フットサル連盟事務局
- Mail : saitamaff_jim@yahoo.co.jp
- 担当 : 茂田友和 (090-9858-9407)

以上